



令和5年度 学校だより特別号 学力向上

令和5年11月1日(水)

狭山市立山王小学校

子供たちの学力向上をめざして～令和5年度(今年度5月実施) 埼玉県学力・学習状況調査の結果から～

今年度は5月9日に行われました。主に、昨年度までの学習内容についての結果となります。学力・学習状況の傾向を捉え、課題を見出し、今後の学習に生かしていきたいです。ご家庭でも、結果を今後に生かしていただければと思います。

『埼玉県学力・学習状況調査』について

埼玉県では子供たちの一人一人の成長を支え、一人一人を確実に伸ばす教育を推進するために、平成27年度より「埼玉県学力・学習状況調査」(小4から中3まで対象)を実施しています。これは、お子さんが現在の自分の実力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていく(自己肯定感をもつ)ことを主旨とした調査です。今年で9回目となり、現在小6の子供たちは自分の3年間の伸びを、小5の子供たちは2年間の伸びを確認することができます。

【国語】

今回の調査から

- 6年生の「学力の伸び」が著しい結果となった。「平均正答率」で県・市を上回っており、さらに、「学力の伸び」が県・市の平均を越えていた。
- 「読むこと」の領域では、5年生に良い結果が見られ、県や市の平均を上回る結果となっている。読書が好きな児童が多く、「読むこと」に普段から親しんでいることが結果に繋がっていると思われる。
- 4年生の「言葉の特徴や使い方」では、「文が成立するように助詞を選択する問題」や「反対の意味の言葉を答える問題」において、県や市の平均を上回る良い結果となっている。
- 4・5年生は、「指示語の役割を理解する」ことに課題があり、指示語が示す内容を意識させた読み取りが必要である。

R5 4年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと 書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,615	63.6	68.0	64.2	51.3	57.5	65.2	59.6	
狭山市	960	61.6	68.0	60.7	44.2	55.6	62.9	58.3	
山王小	68	58.1	67.4	54.4	39.1	44.6	60.5	52.3	

R5 5年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと 書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,864	62.7	69.3	61.3	60.0	51.0	64.1	57.1	
狭山市	1,011	63.9	70.8	61.3	62.3	51.8	64.7	60.5	
山王小	69	62.7	69.9	56.3	61.2	54.6	63.0	61.6	

R5 6年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと 書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,869	60.8	71.4	47.7	51.3	53.8	61.7	57.5	
狭山市	1,010	60.7	71.8	46.2	49.5	54.4	61.4	58.2	
山王小	69	66.0	77.1	52.2	56.8	58.3	66.6	63.8	

『国語の手立ての一例』

・主旨を明確にして話したり、聞いたり、書いたりしてみましょう。
 ・日記を書いてみましょう。「したこと」「見たこと」「自分の感想 考え」など二段落構成や三段落構成を書いてみましょう。その時に文末表現(敬体 常体)をそろえましょう。
 ・学習の「まとめ」はとても大切です。その時間に学習して分かったことや自分の考えを、筋道をたてて書いてみましょう。

・本や新聞など、文章をたくさん読みましょう。
 ・大事な言葉(キーワード)や登場人物などに線を引いたり丸で囲んだりしながら読み進めましょう。
 ・段落ごとの内容の違いを意識しながら読みましょう。
 ・最後までこの問題を終わらせるぞ!といった「やり遂げる気持ち」を育てるために、個々に合った問題内容や量に取り組めるようにしましょう(全てやりきったときには保護者の皆様からお子さんを大いにほめてあげて、達成感を感じられるようにしてあげてください)。

・普段の生活から、理由をはっきりと言葉で説明したり、順序立てて話したりすることを意識してみましょう。



【算数】

今回の調査から

○6年生の「学力の伸び」が著しい結果となった。「平均正答率」で県・市を上回っており、さらに、「学力の伸び」が県・市の平均を越えていた。少人数授業、習熟度別での授業がとても効果的に行われている結果である。

●4年は、「図形」の領域で県・市の平均値を上回ったものの、その他の3領域で下回った。高学年になるまでの基礎的な学力の定着に課題がある。課題のある領域に絞って、コバトン問題集などを効果的に活用する必要がある。また、個々の学力に対応した取り組みの充実が求められる。

●4・5年は、「データの活用」の領域に課題が見られる。表やグラフを正確に読み取る力を高めていく必要がある。

R5 4年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	測定	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,627	63.9	71.7	56.5	56.5	61.7	64.5	63.4	
狭山市	961	63.4	72.6	57.5	54.7	58.1	63.5	63.3	
山王小	68	61.4	71.0	60.0	45.6	57.8	64.1	59.3	

R5 5年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	変化と関係	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,865	63.0	63.4	61.3	64.2	63.4	63.6	62.2	
狭山市	1,012	65.2	65.6	64.6	67.0	62.0	66.2	63.9	
山王小	69	63.5	64.1	62.3	66.4	59.1	65.9	60.4	

R5 6年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	変化と関係	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	45,857	56.5	60.2	60.3	53.9	44.3	58.6	52.8	
狭山市	1,010	54.7	60.2	59.7	50.4	38.6	56.8	51.0	
山王小	69	56.9	62.9	63.9	51.3	38.0	59.4	52.7	

《算数の手立ての一例》

- ・問題を正確に読み、何を尋ねられているのかを読み取りましょう。(大事な言葉に線を引けるようにしましょう。)
- ・答えの見当をつけてみましょう。
- ・九九を正確に言えるようにしましょう。
- ・復習を定期的に行うことで、知識の定着を図りましょう。
- ・日常生活の中で「長さ」「重さ」「時間」「面積」「角の大きさ」など体感していきましょう。
- ・文章問題を図や絵、数直線などで表したり、式に表したり、また逆に図や式から自分で文章問題を作ってみましょう。
- ・どうすればその課題(問題)を解けるか?どのような公式や考え方が必要か?などを学習の最後に自分の言葉でまとめしてみましょう。
- ・百マス計算等、短時間で継続できて、自分の伸びを実感できる取り組みにチャレンジしましょう。
- ・表やグラフ等の収集・読み取りの機会をもちましょう(「データの活用」を意識しましょう)。



《家庭で一人一人の力を伸ばすために》

- ①お子さんの「よいところ」「努力が必要などころ」を把握することが大切です。
- ②一人一人のお子さんに合った「目標設定」が重要です。
- ③「家庭学習の習慣化」が必要です。

埼玉県のホームページから本調査の「復習シート」をダウンロードすることができます。ぜひ、ご活用ください。

【児童質問紙調査】

○「規律ある態度」達成目標

※表中の数字は、児童生徒質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計）と回答した割合（達成率）

※ は、80%以上

R5 年度

(%)

内容	項目			小4	小5	小6
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	92.0	93.1	93.9
			狭山市	91.7	93.7	94.6
			山王小	92.6	95.7	98.6
		②授業開始時刻	埼玉県	90.7	91.9	94.4
	狭山市		91.6	93.5	95.0	
	2 身の回りの整理整頓 をする	③靴そろえ	埼玉県	82.1	81.8	85.8
			狭山市	82.6	84.3	87.8
			山王小	89.7	82.6	95.7
④整理整頓		埼玉県	79.3	76.4	77.1	
	狭山市	82.8	80.1	79.0		
○礼儀正しく人と接することができる	3 進んであいさつや返 事をする	⑤あいさつ	埼玉県	80.3	77.4	77.7
			狭山市	79.5	79.0	73.9
			山王小	76.5	76.8	81.2
		⑥返事	埼玉県	90.1	88.1	87.8
	狭山市		89.0	85.9	84.2	
	4 ていねいな言葉づか いを身につける	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	85.8	86.6	88.8
			狭山市	84.3	87.3	89.8
			山王小	85.3	89.9	97.1
⑧やさしい言葉づかい		埼玉県	86.4	84.7	85.1	
	狭山市	89.1	87.0	84.9		
○約束やきまりを守ることができる	5 学習のきまりを守る	⑨学習準備	埼玉県	84.6	85.3	86.6
			狭山市	87.0	85.7	87.0
			山王小	88.2	92.8	95.7
		⑩話を聞き発表をする	埼玉県	80.8	77.3	74.4
	狭山市		81.3	77.3	72.2	
	6 生活のきまりを守る	⑪集団の場での態度	埼玉県	86.8	84.7	85.7
			狭山市	85.8	85.7	84.9
			山王小	80.9	85.5	89.9
⑫掃除・美化活動		埼玉県	91.8	89.2	87.9	
	狭山市	92.3	89.6	86.3		
山王小	88.2	94.2	95.7			

コロナ前の生活に少しずつ戻りつつある中、「あいさつ」や「発表」に影響が出ていることがうかがえる結果となりました。例年に続き、本校の特徴としては、時間に対する意識がとても高いという結果が出ています。実際に、休み時間の終わり時刻や授業開始時刻がとてもよく守れています。6年生においては、「学習準備」への意識が前年度から16%高くなりました。最高学年として、大変立派な姿です。

また、「クロス集計」では「自分には、よいところがあると思いますか」と学力を伸ばしている児童の関心が深いこともわかりました。各クラスで自己有用感や自己肯定感を育むことを意識して指導していきます。今年度、本校の校内課題研究である特別支援教育の成果を学習指導でも生かし、各児童それぞれの課題を提示するなどして、個々の学力の伸長も図ってまいります。ぜひ、ご家庭でも意識して取り組んでみてください。

○自己肯定感「自分には、よいところがあると思いますか」

R5 4年生

(%)

質問番号	質問事項				
(23)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	45.0	34.9	10.5	8.8	0.5
狭山市	43.5	35.6	11.9	8.3	0.2
山王小	44.1	36.8	10.3	8.8	0.0

R5 5年生

(%)

質問番号	質問事項				
(16)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	46.9	32.2	11.3	9.2	0.3
狭山市	47.9	32.2	11.5	8.0	0.2
山王小	31.9	40.6	20.3	7.2	0.0

R5 6年生

(%)

質問番号	質問事項				
(24)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	44.8	32.1	12.1	10.6	0.2
狭山市	42.6	32.3	13.3	11.6	0.1
山王小	43.5	31.9	11.6	13.0	0.0

「自己肯定感」が高い児童は学習成果も良く、学力も高い児童が多いです。自分に自信がもてないと「意欲」が湧きづらく、また、同時に友達に対しても肯定的な見方ができないことも多いです。

個々の課題に対して、他人と比べることなく積み重ねていくこと、そして、その取り組みを周りの大人も適切にサポートしてあげることが大切です。

「学校・家庭・地域」で連携を図り、大人たちが一人一人の子供たちのよさを引き出していけるようにしていきましょう！

